

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



通照寺

丁R橋頭驛から相鉄
 天王町駅へ下車して左側
 帷子橋をわたり橋頭神社
 さらに西進すると橋頭
 て松原商店街むかし海
 岸沿いの松並木があっ
 たことからその名が
 ある。そのほはずれが
 推かほは江戸方見
 附の位置にありたる

東海道五十三次
 保土ヶ谷 江戸より四番目の宿
 ほじかや



東海道五十三次 保土ヶ谷

保土ヶ谷といえは旅人泣かせて
 有名な種太政がある。
 だらだらと長いこの政では行
 き倒れに成る旅人も多かつた。
 坂を上りきればはやく武蔵と
 相模の国境
 頂上から見る富士山と甘いぼた
 餅が一服の清茶割だった。

丁R橋頭驛線保土ヶ谷駅



広重は保土ヶ谷宿では、
 帷子川と帷子橋と橋下
 橋の向うに宿場の家並
 みが見える。
 このあたりはいま相鉄大正
 西駅前商店街である。
 帷子川は流感変更された
 ためせし場所が南まるとな
 っている。
 残念ながら保土ヶ谷宿ゆか
 りの名物といえるものはない
 現在は街の隅が進められ
 名物も生まれるかもしれない